



10月号 大規模リニューアル通信 Vol.7

☆今月のトピックス☆

1. 防火シャッター更新工事
(連動操作盤更新含む)
2. 鉄部塗装工事 (消火栓ボックス)

日増しに肌寒さの募る10月のご挨拶

東京団地倉庫(株)板橋事業所の佐部利です。

10月も終わり、2020年も残すところあとふた月となったこの頃、みなさまいかがお過ごしでしょうか。工事側としては作業のしやすい時期でもあります。寒さが強まるにつれて気になるのが**空気の乾燥**です。本工事では、リングシャッターやエレベーターの更新時に火気が必要になります。使用の際には現場立会い確認及び養生対策を徹底しておりますが、万全を期するため、お客様に荷の移動等をお願いする場合がございます。ご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。

1

防火シャッター更新工事 (連動操作盤更新含む)

防火シャッター脇防火戸



火災発生時、シャッターと連動して自動閉鎖します

防火シャッター



座板センサー



障害物と接触し一時停止しても、10秒で再降下します

リングシャッター改修工事に引き続き、各棟1階の**防火シャッター及び連動操作盤の更新工事**を着手しております。本工事完了により、防火シャッター周辺で**火災による煙**を感知すると、全防火シャッターに加え**1階・中2階の防火シャッター脇の防火戸が自動で閉まります**。又、煙感知器を増設しており、フラットホーム側での**煙**を感知して**外部側からの庫内への延焼を防ぐ**ことができるようになります。防火シャッターについては**座板センサー**を取り付けたことにより、シャッターの降下時に障害物に当たって一時停止した場合、**20cm程度上昇し、10秒後に再降下を繰り返す**ようになっています。防火シャッターと防火戸は**火災発生時のお客様の命や荷物を守る重要な設備**ですので、扉は開放状態で固定せず、シャッター周辺には物を置かないよう、改めてお願い致します。

2

鉄部塗装工事 (消火栓ボックス)

塗装前



塗装後



庫内の避難安全サイン塗装に引き続き、**消火栓ボックスの塗装工事**を実施しております。現在の消火栓ボックスは塗装部の経年劣化が進んでおりますので、本工事にて再塗装しております。又、避難安全サインとの色分けとして**塗装色は白色を選定**しております。